

商工奥州

OSHU CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY



2024 February Vol.179

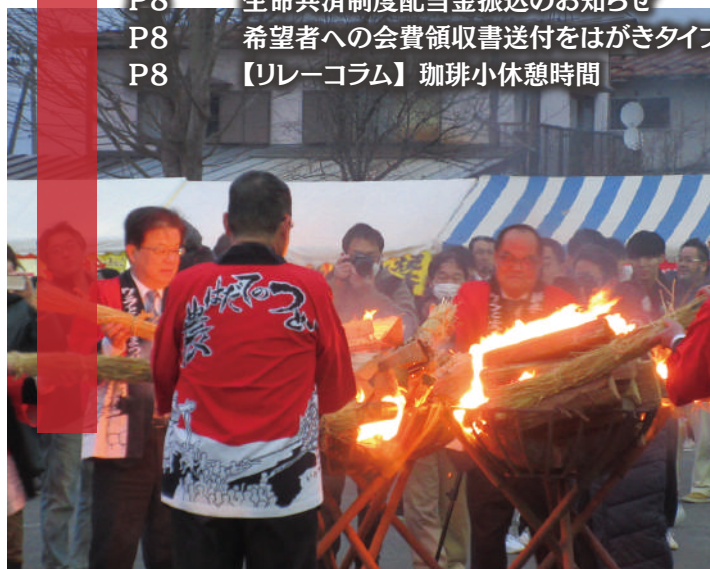
令和6年2月15日発行(毎月15日発行)

CONTENTS

- P2 新春講演会・新年交賀会
- P3 物価高騰対策賃上げ支援金
- P4 支所情報(江刺・衣川)
- P5 奥州市景気動向調査「臨時調査」
- P6~7 市長要望「定住人口増加策について」奥州市の回答
- P8 「確定申告」は奥州商工会議所にご相談下さい!
- P8 3月の定期相談日
- P8 生命共済制度配当金振込のお知らせ
- P8 希望者への会費領収書送付をはがきタイプに変更します
- P8 【リレーコラム】珈琲小休憩時間

発行 / 奥州商工会議所
〒023-0818 岩手県奥州市水沢東町4
Tel.0197-24-3141 Fax.0197-24-3148
URL.<http://www.oshucci.com/>
E-mail.info@oshucci.com
印刷 / 株式会社正和印刷

がんばれ!
大谷翔平選手!



第35回全日本農はだてのつどい

この会報は『電子版』でもご覧いただけます。(ホームページ <http://www.oshucci.com/>)

奥州商工会議所
本所・支所
所在地・連絡先

本所	〒023-0818 奥州市水沢東町4(水沢商工会館4階)	Tel. 24-3141 Fax. 24-3148
江刺支所	〒023-1111 奥州市江刺大通り3-14	Tel. 35-2514 Fax. 35-2506
胆沢支所	〒023-0403 奥州市胆沢若柳字相馬檀144	Tel. 46-3131 Fax. 46-3133
衣川支所	〒029-4332 奥州市衣川古戸403-6	Tel. 52-3518 Fax. 52-3199

奥州商工会議所
ホームページ
QRコード



「日本経済の現状と展望」

奥州商工会議所の新春講演会を1月18日（木）プラザイン水沢にて開催いたしました。

当日は約130名が聴講に訪れる中、講師に経済アナリストで株式会社マネネCEOの森永康平氏をお招きし、「日本経済の現状と展望」と題してご講演いただきました。

森永氏は、証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして活躍された後、アジア各国にて新規事業の立ち上げや法人設立を経験し、事業責任者やCEOを歴任。2018年6月には金融教育ベンチャーのマネネを創業し、現在は国内外のベンチャー企業の経営にも参画されており、経済アナリストの森永卓郎氏を父に持つことでも知られております。



社会保障費の確保や少子化対策、被災地復興支援などの政策を打ち出すたびに、増税する日本政府の姿勢を強く批判し、「お金や税金の根本的な仕組みを政治家が理解していない」と主張。今年の日本経済については、物価高騰と賃上げが引続きポイントとなるとし、現状として物価上昇の進行が早く、「賃金が上がっても物価が上がれば豊かに感じない」と分析。コロナ前の2019年からの現在までの実質消費指数の推移をグラフ化し、「コロナ禍やウクライナ戦争などの影響で消費が下落しているように思われがちだが、実は2019年10月の消費増税の時から始まっていた。」と解説。

また、コロナ対策企業支援として行われた無担保無利子の「ゼロゼロ融資」について森永氏は、「すぐに融資してくれるがあくまでお金を“貸す”のであり、“あげる”のではない。企業倒産の原因は、過去においても資金繰りに行き詰まることで起きている。コロナ前の売上が10割として、2024年現在の売上が例えば7割とする。そのような状況で、ゼロゼロ融資の返済が始まる。倒産が続出するのは目に見えている。」とご指摘されました。

最後に、子供向けに講演される際に使用している絵本を用いて、日本経済がどうあるべきかわかりやすく解説したところで、講演を結びました。

「新年交賀会」を開催

新春講演会終了後、同会場において新春の恒例行事「新年交賀会」が開催されました。

今回の開催では、ご来賓、役員・議員、会員合わせて126名が参加し、主催者を代表して鎌田会頭が年頭の挨拶を述べた後、ご来賓の奥州市小野寺副市長、岩手県南広域振興局小島局長からご祝辞をいただきました。

その後、菅原市議会議長が乾杯の挨拶を行い、会員相互の親睦を図りました。



包装を通じてより豊かな暮らし
包装資材の総合メーカー

■段ボール ■包装資材一般 ■美装段ボール ■重量梱包

<https://kamadan.jp>

鎌田段ボール工業株式会社

本社工場／奥州市水沢工業団地1-36
☎0197(24)5185(代) FAX0197(24)5190

秋田工場／能代市扇田字山下117
☎0185(58)2711(代) FAX0185(58)2712

物価高騰対策 賃上げ支援金

岩手県では、**50円以上**(1時間あたり)の
賃上げを行った中小企業等を対象に

従業員1人あたり**5万円** [最大20人分] を支給します。

給付金の 支給額

従業員1人あたり**5万円**、最大20人分
(1事業所当たり最大100万円)

支給対象者

県内に事業所を有する中小企業等

※公益法人、協同組合、個人事業主等(従業員を1人以上雇用しているものに限る)も含む。

給付要件

①賃上げの対象時期

令和5年4月1日から令和6年9月30日まで
(賃金の支給が令和6年10月以降となったものを含む)

②賃上げ対象従業員

県内事業所に勤務する正規及び非正規雇用労働者。
ただし、非正規雇用労働者については、週所定労働時間20時間以上であること。

③賃上げ額

(ア)対象時期において、従業員の賃金を前年同月額と比較して**1時間当たり50円以上
引き上げ**ていること。

(イ)最低1月以上、引き上げ後の賃金支給実績があること。

④その他

引き上げ後の賃金水準を**1年間継続**すること。

受付開始

令和6年 **2月5日**(月)

給付上限

岩手県全体で**40,000人**を上限とし、
上限に達し次第終了します。

※なお、上限に達しない場合でも、令和6年11月15日(金)で受け付け終了とします。

申請特設ページはこちら

<https://iwate-bukkakoutoutaisaku.pref.iwate.jp>



申請書類の

ダウンロードはこちら



お問い合わせ ※提出方法がご不明な場合はこちらまでお問い合わせください

物価高騰対策賃上げ支援事業事務局

〒020-8777 盛岡市菜園1丁目3-6 農林会館302号室

tel 019-601-5981

受付時間
9:00~17:00(平日のみ)

mail info@iwate-bukkakoutoutaisaku.jp

街から街へ
暮らしから暮らしへ

白金運輸株式会社

本社/〒023-1132 岩手県奥州市江刺稲瀬字沼館69番地
TEL. 0197-35-0111 FAX. 0197-35-0125
<https://www.srg.co.jp>
トラック運送、保管・荷造・梱包、通関業、倉庫業、通運業

奥州いえ博
パレット村 SUN

エアサイクルの家 11年連続着工棟数全国No.1
建築の真髄を追求する

千葉建設株式会社

〒023-0891 奥州市水沢字内匠田39番地
TEL: 0197-23-4018 FAX: 0197-23-4020
ホームページ

支所情報

a branch office information



江刺支所

「プリマヴェーラ ハンディクラフト フェア」が開催されます！

手作りの木工品、革製品、雑貨など、ここでしか手に入らない逸品が勢揃い！

来場者特典として、歴史公園えさし藤原の郷入場割引券と売店商品10%割引券が進呈されます。皆さま是非足をお運びください。

- 日 時 令和6年2月24日（土）
10:00～15:00
- 場 所 お休み処えさし藤原の郷2F
- 入 場 料 無料
- お問合せ えさし藤原の郷 ☎35-7791



衣川支所

「二十日夜祭」 講中行列が勇壮に練り歩く

— 今年も女性会がもちや酒を振舞う —

平泉町毛越寺の伝統行事「二十日夜祭」は五穀豊穡や除災招福を祈る行事で、献前行列や厄男たちが燃え盛る松明をぶつけ合う「火たきのぼり」・「延年の舞」などが、1月20日（土）に行われました。

衣川からも毎年参加しており、今年は4名の42歳厄男たちが勇壮に区内2ヶ所で「火たきのぼり」を練り広げながら練り歩き、その後、毛越寺常行堂脇で護符の入った蘇民袋の争奪に挑みました。

女性会では、講中の無事と蘇民袋の争奪戦に力が発揮できるようにと、古戸地区で講中一行と観客にもちや酒を振る舞いました。



☺☺ Face to Face

この街と生きていく

信 水沢信用金庫

本 店／奥州市水沢字日高西72番地1
TEL／0197-23-5191



支障

木

伐探 伐枝 芯止
承ります。(見検無料)

木の床屋さん アースプランニング

080-1694-1268 渡辺

岩手県奥州市胆沢小山字大師堂467番地
FAX 0197-47-2046

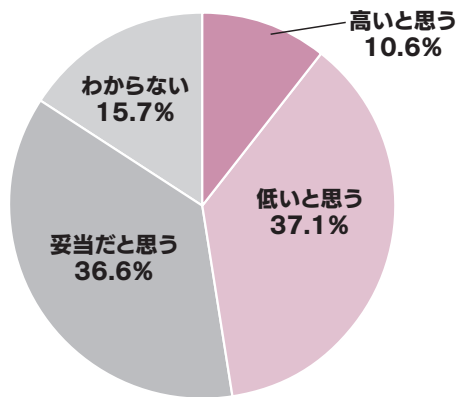
奥州市景気動向調査「臨時調査」

(最低賃金について)

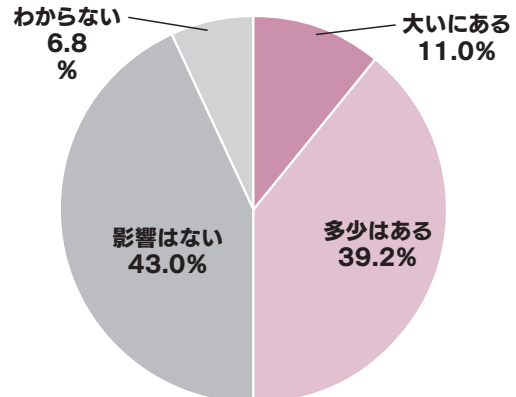
令和5年度の岩手県の最低賃金が「893円（前年比39円増）」に上げられた事について、この引上げ額が一般的な額として妥当かどうか尋ねたところ、業種全体で「高いと思う」が10.6%、「低いと思う」が37.1%、「妥当だと思う」が36.6%となった。

今回の最低賃金引上げが給与の支払い総額に影響を与えるかどうかを聞いたところ、「大いにある」が11.0%、「多少はある」が39.2%となり、全体の約半数が給与の支払い総額に何らかの影響があると回答した。一方で「影響はない」が43.0%となった。

最低賃金の引き上げ額は金額として妥当だと思うか(全業種)



最低賃金の引き上げは貴社の給与の支払い総額に影響を与えるか(全業種)

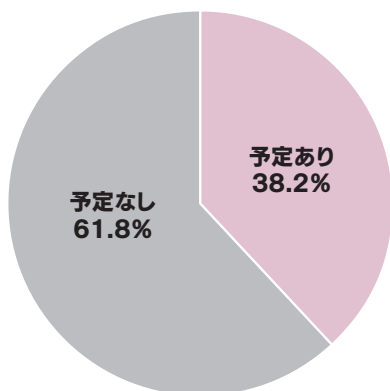


(令和6年4月の正社員採用予定について)

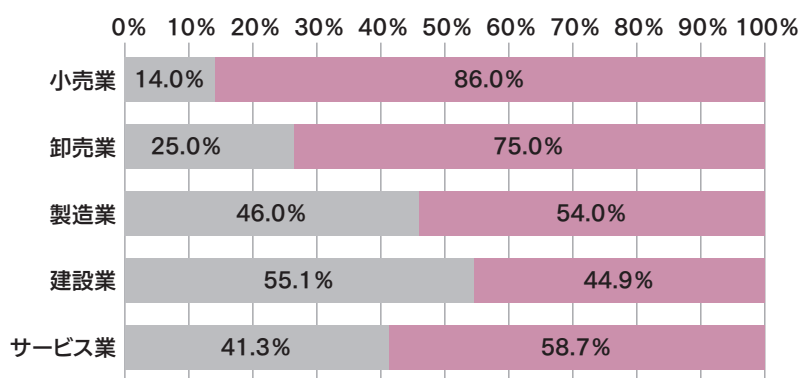
今春に正社員を採用する予定があるかどうかを尋ねたところ、「予定あり」が38.2%、「予定なし」が61.8%となった。業種別では「採用する」との回答が建設業で55.1%、製造業で46.0%、サービス業で41.3%だったのに対し、「採用しない」の回答が小売業で86.0%、卸売業で75.0%となり、業種間での格差が浮き彫りになった。

(全体の調査結果詳細は次号掲載)

正社員を採用する予定はあるか(全産業)



正社員を採用する予定はあるか(業種別)



ご婚礼・ご宴会・ご法事等承ります

お気軽にお問い合わせ下さいませ



HUMAN STAGE

リサーチ 四季の抄

〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字川原田71-1
TEL. 0197-51-5100 / FAX. 0197-23-7722
URL <http://www.liserju.com/>

市長要望

「定住人口増加策について」

奥州市の回答



① 定住化促進の優遇制度創設・拡充について

奥州市の総人口は、2000年（133,028人）以降、減少傾向にあり、今後も加速度的に減少を続けることが推計されており、人口増加に繋がる取り組みが喫緊の課題であります。当市において、令和2年3月に策定した第2期「奥州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる2024年度の移住者数を170人と設定されております。東北6県の県庁所在地へのアクセスが3時間以内という「東北のど真ん中」という奥州市の立地を活かしたセールスの強化と、東京圏からの移住支援補助金の他にも他地区やUターンによる移住支援金・公営住宅活用等の定住化促進の家賃補助等の優遇制度創設・拡充を要望いたします。

当市が東北のど真ん中に位置し、アクセスが非常に良い点はPRポイントであり、移住・定住に関するHPやイベント等において、今後もPRの強化を図ってまいります。当市では、移住・定住に関して、現在、東京一極集中の是正に向け、移住支援補助金等による移住促進施策を展開しておりますが、相談や問い合わせが増え、補助金の交付状況（3年度1世帯、4年度4世帯（単身））も増加傾向となっております。こちらの補助金は、国・県の補助事業であることから、市単独での拡充等については現時点では考えておりませんが、移住・定住に関連する支援につきましては、他自治体の事例なども参考としながら引き続き検討してまいります。（政策企画部）

公営住宅は、「住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸する」ために整備されたものであり、用途もこの目的に沿ったものに限定されます。そのため、公営住宅を「用途又は目的を妨げない」ものとして目的外使用させるには、国土交通大臣の承認を要することとなっております。この目的外使用は、公営住宅制度の趣旨・目的を書しない範囲、すなわち本来入居者の入居を阻害しない範囲で認められるべきものであります。今後、住宅に困窮する低額所得者が安心して暮らせる市営住宅につきまして、頂戴した要望を総合的に検証し、その整備のあり方について検討してまいります。（都市整備部）

② 住みよい街づくりと土地の有効活用

多様な働き方が可能となる社会の実現に向け、サテライトオフィスが注目され、地方移住に対する関心が高まりをみせております。奥州市においても移住者を増やす絶好の機会と捉え、市全体のデジタル化に向けた通信網などの構築を行い、受入れ体制の整備を図るとともに、移住者が安心安全に生活できるよう医療体制の充実や住環境の整備などの取り組みが期待されております。住みよい街づくりを実現するためにも、用途地域の見直しや新たな土地利用制度の活用を視野に入れながら、地域の実情に即した都市計画の見直しを検討していただくとともに、農地転用の基準緩和や弾力的な運用、許可事務手続きの簡素化、柔軟化などにつとめ、土地の有効活用を積極的に推進していただきますよう要望いたします。

住みよい街づくりを実現するため、平成22年に策定した市都市計画マスタープランに基づきながら地域の実情に即した都市計画用途地域の適正な見直しを実施してまいります。また、既存の都市基盤を有効活用しつつ、都市機能の適正立地を確保し、市街地内への居住の誘導を図り、多様な都市機能がコンパクトに集積した「集約型都市構造」を実現するための計画である立地適正化計画を令和5年度内の策定に向け取り組みを進めております。（都市整備部）

農地転用許可申請につきましては、農地法の規定に基づき基準が定められており、許認可権者は岩手県知事であります。市農業委員会では、常に県と確認を行いながら審査に係る書類等を受付・精査し、総会において意見を付して県に申請書類を送付しております。優良農地を残しながら転用の必要性・確実性等の審査を行う必要があるため、手続きが煩雑となりますことご理解のほどお願いいたします。なお、都市計画と農業振興との土地利用調整が整った用途地域におきましては基準緩和がされており、土地の有効活用につながる適正な転用の相談等に柔軟に対応しているところであります。（農業委員会）

③ 転入者の住民登録の徹底

住民基本台帳法により、転入者が住民票を変更することで、奥州市の人口と税収の増加につながるものと思われま。転入者には行政サービスの提供や公共施設の割引などのメリットを周知するなど、自発的な住民登録を促すとともに、未登録者がスムーズに住民登録を行えるよう対策を講じられるよう要望します。

転入届時に、「歴史公園えさし藤原の郷」や「えさし郷土文化館」を半額で利用できる「奥州市民年間パスポート」を配布しており、今後も行政サービスの提供や公共施設の割引などについて周知に努めてまいります。また、転入を含む住所異動届について、「書かない住民異動届を作成するサービス」を行うスマート窓口システムを導入し、手続きの時間短縮と住所異動に伴う関連手続きがスムーズに行えるようサポートを行っております。さらに、マイナンバーカードを利用した転出届（ぴったりサービス）も令和4年度末からスタートし、届出がさらにスムーズに行える環境が整備されておりますので、届出方法についても周知してまいります。（市民環境部）

④ 北上川流域地域との連携強化

北上川流域においては、自動車や半導体関連産業を中心とした産業集積により、新たな雇用の創出が見込まれております。これにより、生活関連サービスや教育、観光、スポーツ、文化芸術など「人」に関わる様々な需要の高まりが見込まれております。いわて県民計画（2019～2028）においても、北上川バレープロジェクトとし、北上川流域の振興圏の広域的な連携の更なる促進や、第4次産業革命技術のあらゆる産業分野、生活分野への導入などを通じて、働きやすく、暮らしやすい、21世紀にふさわしい新しい時代を切り拓く先行モデルとなるゾーンの創造を目指しており、取り組み内容として、広域的な連携の促進等によるIT産業や学術機関との連携など北上川流域の強みを生かした産業振興・生活環境の更なる充実が明記されております。つきましては、北上川流域全体の産業の高度化・高付加価値化、生活環境の充実を図るためにも当市への居住者が増加するよう北上川流域地域との連携を強化していただきますよう要望いたします。

岩手県では、県央のIT企業と県南のものづくり企業の連携を一層促進するため、北上川流域産業の高度化・高付加価値化に向けて、いわて産業振興センターが行う「北上川バレーDX推進・高度人材確保促進事業」を北上川バレープロジェクトの主要事業として位置付けております。当市では、北上川流域のものづくり産業を支える人材育成に資するため、盛岡地域から一関地域までの企業や学校、関係機関等、会員数が220団体にも及ぶ「北上川流域ものづくりネットワーク」に参加しております。また、県南広域振興圏に所在する「ものづくり企業」等を対象にした支援事業について、同振興圏の自治体やものづくり産業支援機関等による情報交換会に参加し、広く定期的に情報を共有し連携することで、効果的な企業支援に繋げております。今後も引き続き、その他の有効な機会も捉えながら、北上川流域地域との連携強化に努めてまいります。（商工観光部）

⑤ 周産期医療の確保

周産期医療の確保については地域の喫緊の課題であり、県との連携による医療体制の充実や医療従事者確保に向け国・県及び関係機関等への働きかけを強めていただきますよう要望いたします。

ご提言のとおり、周産期医療体制の確保については地域における最重要課題だと認識しており、令和5年度の県への統一要望においても当市の重点項目として、「公立病院の医師確保について」と「周産期医療の現状を踏まえた更なる支援について」をテーマに要望を行ったところです。また国に対しても同様のテーマについて市長会等を通じ要望活動を行っているところです。今後も継続して国・県への働きかけを強化してまいります。

（健康こども部）

いわて奥州・北上



※ご見学お待ちしております。

永代供養、管理料なし

【お問い合わせ】

050-8882-5121
080-5743-6832

住 所／奥州市江刺稲瀬弘田24
営業時間／午前9時～午後5時

●事業主体／(宗)極楽寺

「所得税確定申告書」の提出は3月15日(金)まで 「消費税確定申告書」の提出は4月1日(月)まで

「確定申告」は奥州商工会議所にご相談下さい！

奥州商工会議所では、所得税・消費税の確定申告や各事業の決算相談を受け付けております。予約制となっておりますので、事前にお電話でご予約の上、ご来所ください。

〔当日ご持参いただくもの〕

- ・ 税務署から送られてきた「確定申告のお知らせ」はがき
※決算書、確定申告書の用紙は商工会議所に備え付けてあります。
必要な方はご来所ください。
- ・ 過去2年分の決算書、申告書
- ・ 各種保険、国民年金等の控除証明書
- ・ 国民健康保険の支払通知書
- ・ 医療費の領収書 等々です。

◇期間：2月15日(木)～3月1日(金)

◇時間：午前10時～午後4時

◇対象：市内個人事業者

〔税理士による無料相談日〕

◇本 所：2/15(木)・21(水)・27(火)・3/1(金)

◇江刺支所：2/16(金)・28(水)

◇胆沢支所：3/1(金) ◇衣川支所：2/29(木)



〔お問い合わせ〕

本所経営支援部・各支所地域支援課まで

来月の
定期相談日



【融資相談】 ※国民生活事業

3月12日(火)・26日(火)

午前10時～正午 本所相談室
午後 1時～午後3時 江刺支所相談室
相談員：日本政策金融公庫一関支店

【法律相談】

3月19日(火) 午後2時～午後4時

本所会議室
相談員：岩手銀河法律事務所

【事業承継相談】

3月5日(火) 午前11時～午後3時

本所会議室
相談員：岩手県事業引継ぎ支援センター



生命共済制度配当金振込のお知らせ

令和4年11月1日～令和5年10月31日までの生命共済配当金を、下記の通り「掛金振替口座」へお振込致します。
尚、配当金額につきましては明細書を別途郵送しておりますのでご確認ください。

振込日：令和6年2月20日(火)

〈お問い合わせ〉

本所総務企画部(共済担当)TEL.24-3141

【希望者への会費領収書送付をはがきタイプに変更します】

令和6年4月15日引落日分よりはがきタイプの領収書に変更致します。尚、金額等の詳細は目隠しシールを貼って郵送致します。

当所の会費は原則4月15日、8月15日、12月15日の3回に分けて自動引落しにてお支払い頂いており、発行を希望される方に領収書をお送りしております。

〈お問い合わせ〉

本所総務企画部 TEL.24-3141



先日、新春講演会を開催いたしました。情報番組のコメンテーターなどで知られている森永卓郎氏のご子息・経済アナリストの森永康平氏を講師にお招きしました。今季は暖冬とはいえ、時折来る寒波により、突然降り積もる雪たち。講演会の数日前にも、道路が見えなくなるくらい積雪に見舞われ、「どうか当日はアクシデントが起きないように…」と願うばかりでした。

幸い、降り積もった雪が嘘のように当日までには融け、今年も会員の皆様のみならず一般の方からもご参加いただき、無事講演会を終えることができました。

この会報が出る頃には、確定申告の時期に差し掛かります。ここにきて、奥州管内のコロナ・インフルエンザの感染が増えてきており、確定申告の準備でご多忙の時期とは思いますが、皆様より一層の感染対策をしながらくれぐれもお体に気をつけて、この季節を一緒に乗り越えていきましょう！(千)